

# あっけし

暮らしイキイキ、  
あなたと町の広報誌

特別号 平成30年(2018年)  
4月号別冊



金メダル、  
つかんだ。



ピョンチャン

韓国平昌で行われた、第23回オリンピック冬季競技大会に、厚岸町出身の佐藤綾乃選手が、スピードスケート日本代表として出場しました。

佐藤選手は女子団体追い抜きで金メダルを獲得したほか、3千メートルで自己記録を更新して8位入賞を果たし、初出場のオリンピックの大舞台で大活躍をみせました。

厚岸町初のオリンピック選手で、初の金メダリストとなった佐藤選手。栄光に輝く姿を記録します。

写真提供:共同通信社

PyeongCh

## 佐藤綾乃 *Ayano Sato*

1996年(平成8年)厚岸町生まれ。3歳からスピードスケートを始め、数多くの大会で優勝を重ねる。2016年にナショナルチームに入り、力を伸ばした。真龍小学校、真龍中学校、北海道釧路北陽高等学校卒業。現在、高崎健康福祉大学在学中。21歳。

### 【レース結果】

- ・2月10日(土) 女子3000<sup>m</sup> 8位入賞  
記録4分4秒35 (自己ベスト)
- ・2月19日(月) 女子団体追い抜き予選 出場  
(高木美帆、高木菜那、佐藤綾乃)
- ・2月21日(水) 女子団体追い抜き決勝 金メダル  
(高木美帆、高木菜那、佐藤綾乃)
- ・2月24日(土) 女子マススタート 出場



## 祝賀会でのあいさつ

初めてのオリンピックだったのですが、多くの人に支えていただいて感謝しています。

厚岸町に金メダルを持って帰って来れたのも、私1人の力ではなく、チーム・コーチ・両親・厚岸町の皆さんのおかげです。みんなに感謝しています。

パレードや祝賀会に足を運んでくれた人がこんなにいて、本当にびっくりしています。地元の皆さんが、温かい言葉をたくさんかけてくれて、胸が熱くなり、うれしく思いました。厚岸町でもたくさんの子もたちが部活動などいろいろなスポーツをしています。厚岸町から一人でも多くのオリンピックが出ることを祈っています。

厚岸町にもリンクがあるので、スケート靴を履いて、氷に乗って、スケートの楽しさを知ってほしいです。

## 祝賀会でのインタビュー

**Q** 現役の大学生ですが、単位は大丈夫ですか？

**A** 何とか頑張っています。単位は落とすことなく、実習もこれからありますが、残りの単位を取っていきたいです。

**Q** 平昌オリンピックはどんなところ

ろでしたか？

**A** オリンピックは初めてですし、普段の大会とは違うと思っていたのですが、緊張すると思っていたが、いつもの大会と同じようにできました。

いつもの大会よりも、ものすごい数の観客の中でのレースだったので、楽しめました。

**Q** チームパシユートのメンバーはどういう人ですか？

**A** 菊池彩花選手は母さん、お姉さんの存在です。彩花さんがいるから、落ち着けます。

高木菜那選手は知識が豊富。いつも栄養面のことでたくさんアドバイスをしてくれて助かりました。

高木美帆選手は2つ上とは思えないほど大人。パシユートでは先頭をひっぱってくれる頼りがいのある先輩です。

**Q** パレードや祝賀会にはたくさん子どもたちが来ていました。厚岸町でもスポーツを頑張っている子どもたちがいます。その子どもたちにメッセージをお願いします

**A** どの競技でも、最後まで目標に向かって頑張ることは大切ですが、ナショナルチームに入って、チームの大切さを知りました。

みんなもチーム一丸となって、先生を中心に金メダルに向かって頑張ってください。



写真提供：共同通信社



写真提供: 共同通信社

【佐藤綾乃選手の過去の成績(優勝のみ、小学校時代は抜粋)】

|         |                                            |         |                                       |
|---------|--------------------------------------------|---------|---------------------------------------|
| 2017/18 | ワールドカップ最終戦ミンスク大会<br>マススタート・チームパシュート        | 2015    | 全国高等学校スケート選手権大会<br>1500㍎・3000㍎        |
| 2018    | オリンピック冬季競技大会(平昌)<br>チームパシュート               | 2015    | 全日本ジュニアスピードスケート選手権大会<br>総合優勝          |
| 2017/18 | ワールドカップソルトレークシティー大会<br>チームパシュート            | 2014/15 | ジュニアワールドカップカルガリー大会<br>チームスプリント        |
| 2017/18 | ワールドカップヘレンベーン大会<br>マススタート・チームパシュート         | 2014    | 全国高等学校スケート選手権大会<br>1500㍎              |
| 2017    | アジア冬季競技大会(札幌)<br>チームパシュート                  | 2013    | 世界ジュニアスピードスケート選手権大会<br>チームパシュート       |
| 2016/17 | ワールドカップヘレンベーン大会<br>チームパシュート                | 2012    | 全国中学校スケート大会<br>1500㍎・3000㍎            |
| 2016    | 世界ジュニアスピードスケート選手権大会<br>マススタート              | 2009    | 第54回道新杯釧路児童スケート大会<br>総合1位(小6)         |
| 2015/16 | ジュニアワールドカップ・ファイナル<br>マススタート                | 2008    | 第15回阿寒ジュニアスプリントスケート選手権大会<br>1000㍎(小5) |
| 2016    | 全日本ジュニアスピードスケート選手権大会<br>総合優勝               | 2007    | 第52回道新杯釧路児童スケート大会<br>総合1位(小4)         |
| 2016    | 日本学生氷上競技選手権大会<br>3000㍎                     | 2006    | 第51回道新杯釧路児童スケート大会<br>総合1位(小3)         |
| 2015/16 | ジュニアワールドカップベルリン大会<br>3000㍎・マススタート・チームスプリント | 2005    | 第30回根室スピードスケート選手権大会<br>総合1位(小2)       |
| 2015/16 | ジュニアワールドカップフローニンゲン大会<br>1500㍎・マススタート       | 2004    | 第29回根室スピードスケート選手権大会<br>総合1位(小1)       |

北村 誠さん

平昌冬季オリンピック  
日本代表佐藤綾乃選手を  
応援する会長



応援する会は、厚岸町体育協会や、町内の各団体が集まって発足されました。パブリックビューイングはとても盛り上がり、立ち見の人が出るほどで、見に来た人からも「よかったよね」と言われました。

現在、スケートをやっている子がいないので、やってみようかなという人が増えてほしいね。

まだ若いし、自力がついてきていると思います。厚岸町を知ってもらうためにも、ワールドカップや次のオリンピックで頑張してほしいです。

若狭 靖

厚岸町長



佐藤選手は町の名誉であり、誇りです。昨年12月31日には、高校生の時の表敬訪問以来久しぶりに会い、大きく立派に成長したと感じました。

パブリックビューイング会場は、郷土愛にあふれている皆さんで一体となりました。そして、佐藤選手の金メダルは、青少年に夢や希望を与えました。

これからも精進して、仲間を大事にしながら、指導者の下で頑張してほしいです。そして、4年後のオリンピックでの金メダルを期待しています。

とう！



全国中学校体育大会出場表敬訪問(中学3年生)  
ジュニアワールドカップ出場表敬訪問(高校2年生)



佐藤 彩さん

佐藤選手より2歳上で  
小中高とずっと一緒に  
スケートをやってきた



金メダル獲得は、ただただすごい。知っている人が金メダルを取るなんて、実感がありません。

私は短距離の選手だったのですが、長距離の練習に混じって1万を滑ったとき、きつくなってくるとフォームが崩れてくることに負けずに滑っているのを見て、すごいなと思いました。表情には出しませんが、「先輩や男子についていこう」「負けない」という気持ちが滑りに表れていました。

これからも自分らしくスケートを続けてほしいです。

石塚 美緒さん

佐藤選手より2歳上で  
小中高とずっと一緒に  
スケートをやってきた



小さい頃から弱音も吐かず、高校の時にはきつい練習にも、男子にも負けずに滑っていました。普段はいつも笑顔ですが、レースとなると集中していて、切り替えがすごかったです。また、私が高校生の時、中学生の綾乃は厚岸から通っていて、親が毎日送り迎えしていたのを見ていました。親も全面的にサポートしていて、絆が強いんだなと感じていました。

金メダルおめでとう！今後も綾乃らしく頑張ってください。

母 佐藤恵子さん



父 佐藤文則さん

オリンピック出場は信じられませんでした。平昌の会場では、ドキドキを通り越した状態で、無事に滑り終えてほしいと思いながら見ていました。

親の目から見ても、ナショナルチームに入ってから変わりました。1年目はついていけない悔しさがあったと思うが、あれが逆によかったのだと思います。親子ではスケートの話はしないんですけどね。

これからはまずは大学を卒業して、一年一年を積み重ねて、力をつけて行ってほしいです。

幼なじみ

佐藤 さくらさん



左が佐藤さくらさん、右が佐藤綾乃選手

仕事を終えてすぐ帰宅し、パシュートの決勝を見ました。オリンピックは今まで見る機会がなかったのですが、とにかく感動しました。普段から連絡を取っているのでも、インタビューであんなにしっかり話す、違う一面を見ました。

根性があり、弱音は言葉に出さないですが、オリンピック前は泣いたという話を聞き、つらいこともあったと思います。これからも綾乃らしくスケートも学業も頑張してほしいです。綾乃だったら大丈夫！



綾乃さん

金メダルおめでとう



榎 稔さん

高校3年間を指導した  
北陽高校スケート部監督

スケート部は男子と一緒にきつい練習ですが、一切文句を言わず、黙々とやっていました。また、どのスポーツをやっても形がいいんです。

オリンピックの3000㍓は、120%の完璧なレースでした。初オリンピックで自己ベストを出すことは並大抵のことではないです。

これからはワールドカップの個人種目で上位を狙ってほしいです。高木美帆さんに追いつけ追い越せの気持ちでやっていけば、おのずと結果がついてくると思います。



笹木 理さん

高校2・3年生の時の担任

初めてのオリンピックなので、とにかく楽しめ！と思って見ていました。高校時代、後期の10月からはほとんどと言っていいくらい、大会や遠征などでいなかったのでも、本人もしんどかったと思います。しかし、前期でもものすごく良い成績を取り、後期はいないときのノートを友人に頼み、テストの成績も優秀で、すばらしかった。卒業式では特別賞を授与されるほどでした。

毎年いい滑りをして、4年後の北京オリンピックにつなげてほしいです。



①②パレードで手を振る佐藤選手、③パレードの沿道で「綾乃ちゃんおめでとう！」と声をかける子どもたち、④パブリックビューイングで盛り上がる様子、⑤厚岸町特別表彰「栄誉賞」の賞状を横にインタビューを受ける佐藤選手、⑥巨大金メダルケーキに笑顔を見せる佐藤選手、⑦祝賀会で来場者と記念撮影する姿

## パブリックビューイング

オリンピックのレースに合わせ、2月10日・19日・21日・24日に厚岸情報館で『パブリックビューイング(平昌冬季オリンピック日本代表佐藤綾乃選手を応援する会主催)』が行われました。会場には、毎回定員の100人を超え、立ち見が出るほどでした。応援グッズを手に、会場が一体となって応援しました。

## 凱旋パレード

3月24日、『凱旋パレード』が行われました。厚岸駅前交差点をスタートし、役場までのゴールの間には、約3100人が駆けつけ、たくさんの方が「綾乃ちゃんおめでとう！」と声をかけていました。

## 表彰式・祝賀会

3月24日、凱旋パレードの後に生活改善センターで『厚岸町特別表彰式』と『祝賀会』が行われ、約570人が来場しました。

応援する会の北村誠会長のあいさつで開会し、その後、佐藤選手に厚岸町で最高の賞である『栄誉賞』が贈られました。

佐藤選手のあいさつやインタビューも行われ、来場した皆さんは佐藤選手と握手や写真撮影をしてふれあいました。